

人文学部研究センター

駐車場と人文校舎階段の間のスペースに

施設整備要求のトツプへ

9・15学部長懇談

今年度初めてのとりくみとして

講義負担の文化学科との平準化へ

既報のように人文学部支部は9月15日、学部改組、労働条件、施設整備要求などにつき、後藤学部長他、学部執行部と懇談しました。その続報です。

先生方の研究室にたまる ところ、「概算で学内で一方の卒業論文。学部卒業 になっていて、文科省にも生の研究成果です。人文支 新しい研究棟をつくるという部は、その保管場所として う申請がされている」とのも使える「人文学部研究センター」棟の建設を求めています。今回の学部長懇談であらためて議題にした

回答がありました。 ついで、学科間あるいは教員間の講義負担の差が大きいとの指摘がされていた

点につき、野崎副学部長から、「昨年度の負担コマ数をみると、語学の先生が11コマくらいに対して、非語学系が8くらいで、法律経済が5か6の間」。「応分の負担と全学出動の基準定員数 答がありました。

「知恵を集めない」と——災害対策

これに対して難問とされたのが災害対策です。とくに2003年の大雨の際に学務係が水浸しになったことにも話は及び、「学務の資料も含めて、1階がいかたの指摘も。しかし、みなで知恵を出しあうことについては合意しました。

就業規則の新解雇規定廃止を求める

団体交渉の日程が決まりました

先週号でもお知らせしたように、教職員組合中央執行委員会はこの間、先の就業規則改正で追加された解雇規定の廃止を求めて団体交渉を申し入れました。その日程が決まりました。

多くのみなさんのご参加を呼びかけます。

とき 10月27日(火)
16:00~
(15:50 集合)

ところ 本部棟1階集合

26日(月) 17:00~

支部執行委員会

*教職員組合人文学部支部の執行委員会を下記の要領で開催いたします。

支部組合員はどなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。その後交流会も開催します。

日時：10月26日(月) 17時~
場所：小会議室
学習会も行う予定です。



三重大学教職組人文学部支部執行委員会

2015年10月20日(火) 第85号

津市栗真町屋町1577 三重大学人文学部内

発行人 堀内義隆/編集人 前田定孝

E-mail: horiuchi@human.mie-u.ac.jp